

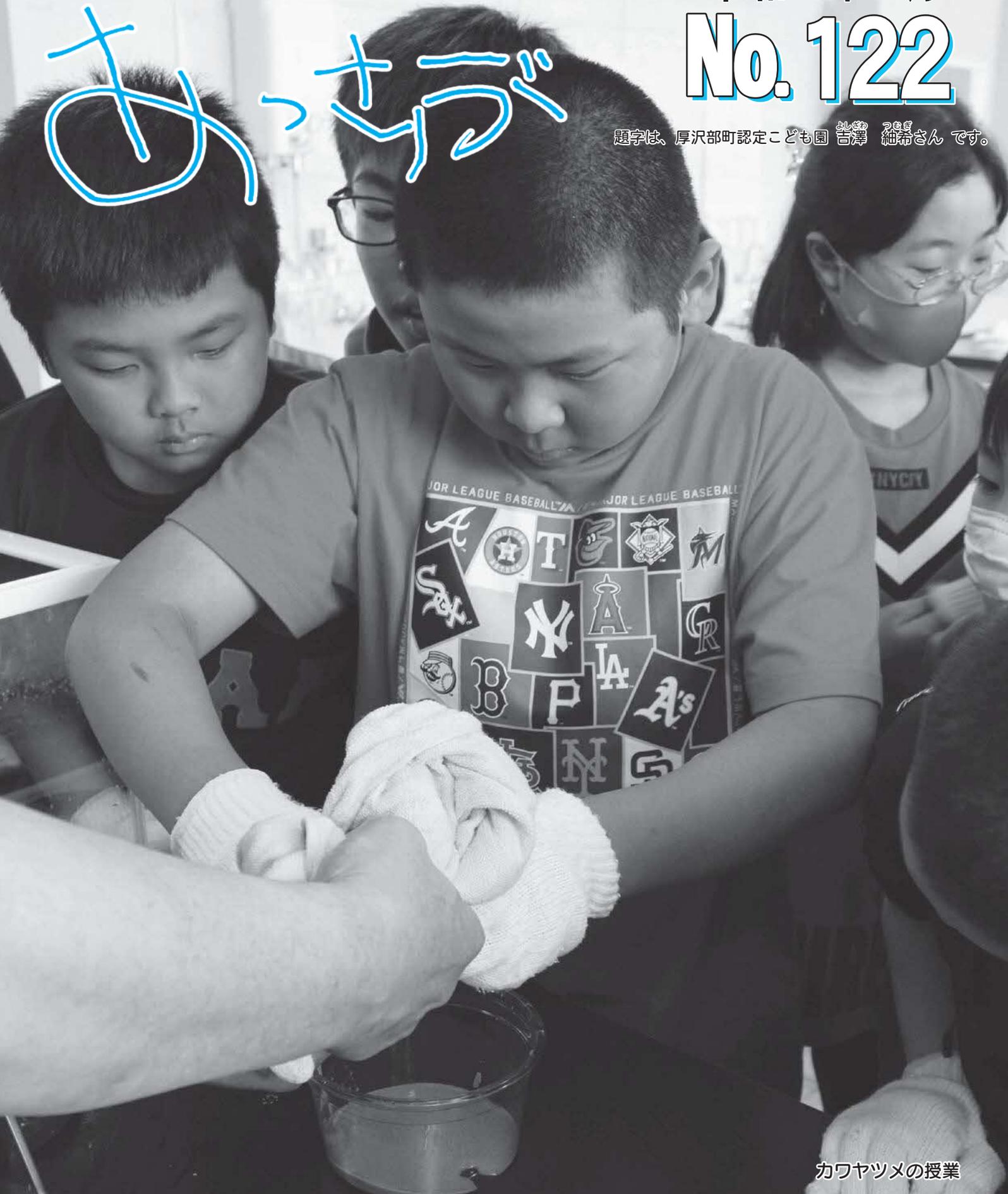
議会だより

令和5年6月

No. 122

あっさぶ

題字は、厚沢部町認定こども園 比叡 2951 吉澤 細希さん です。



カワヤツメの授業



STOP!! ジャガイモシストセンチュウ

～日本一のブランド「あっさぶメーカーイン」を守ろう!～

令和5年度当初予算を可決 一般会計予算は42億9500万円

第1回定例会が3月7日～9日の3日間開かれ、新年度予算案などを審議、いずれも原案どおり可決しました。

令和5年度
当初予算

令和4年度
補正予算

今回は統一地方選挙を控え、義務的な経費と継続認定された補助事業を主とした骨格予算であり、一般会計が42億9500万円、特別会計が22億5127万8千円の合計65億4627万8千円となりました。

政策的な予算は、選挙後の新町長体制の中で補正予算に計上される見込みです。各会計の新年度予算は「予算審議特別委員会」に付託し、審議されました。（審議内容は6、7ページに掲載しています。）

7会計の補正予算が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

事務事業の完了または所要見込額を勘案し、増減調整が図られています。（各会計の補正額は次頁一覧表を参照）

一般会計

歳入歳出1億5000万8千円を追加し、総額51億9820万9千円となりました。増額された主なものは次のとおりです。

● 財政調整基金積立金
（2億4302万円）

● 国保病院事業特別会計
繰出金（7441万9千円）

● 担い手確保・経営強化支援事業費補助金（2490万円）

● 肥料価格高騰対策事業費補助金（3340万7千円）

質疑応答（要旨のみ）

問 認定こども園一時預かり負担金の増額理由は。

上戸議員

答 保育園留学に係る部分です。当初は見込みが立たないことから、若干の人数で見込んでいましたが、実績として217件の利用があり、それに伴う増額です。

問 研修旅費の減額理由は。

浜塚議員

答 研修がコロナの関係で中止またはオンラインになることが非常に増えたことによるものです。

問 園児送迎バスの運行業務委託料が559万5千円減額

公営塾（旧NOSA I事務所改修後）

となった理由は、上戸議員

答 当年度から鶴方面の対象児童がいなくなり、1台での運行になったことによるものです。

問 厚沢部町観光協会運営費補助金の150万円減額の理由は。
高田議員

答 ばん馬大会、うずら温泉まつり、館城跡まつりのイベント中止により減額となりました。

国保会計

一般被保険者療養給付費など3867万5千円を減額し、総額5億3121万円となりました。

後期高齢者医療会計

北海道後期高齢者医療広域連合負担金など497万7千円を増額し、総額7827万9千円となりました。

介護保険会計

保険事業勘定を、施設介護

サービス等給付費など3226万4千円を減額し、総額6億8203万1千円となりました。

簡易水道会計

簡易水道施設整備事業費負担金など1億46万7千円を減額し、総額3億5172万9千円となりました。

農業集落排水会計

地方公営企業法適用化支援業務委託料など1015万3千円を減額し、総額1億3207万8千円となりました。

国保病院会計

収益的収入及び支出について会計年度任用職員給など955万9千円を減額し、予定額5億721万5千円に、資本的収入及び支出についてスプリンクラー設備整備工事費など690万4千円を減額し、予定額8137万1千円となりました。

各会計補正予算額一覧表

会計名	区分	補正額	補正後の額
一般会計		1億5008万5千円	51億9820万9千円
国民健康保険事業特別会計		△ 3867万5千円	5億3121万円
後期高齢者医療特別会計		497万7千円	7827万9千円
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	△ 3226万4千円	6億8203万1千円
簡易水道事業特別会計		△ 1億46万7千円	3億5172万9千円
農業集落排水事業特別会計		△ 1015万3千円	1億3207万8千円
国民健康保険病院事業特別会計	収益的収入及び支出	△ 955万9千円	5億721万5千円
	資本的収入及び支出	△ 690万4千円	8137万1千円

条例

●厚沢部町個人情報保護法施行条例の制定

●厚沢部町情報審査会条例等の一部を改正する条例の制定

これまでの個人情報保護制度は、個人情報を取り扱う主体ごとに適用される法令や所管が異なっていました。令和5年4月1日に施行される法律に一元化されることに伴い、新たな条例の制定と関係条例の一部改正を行いました。

●厚沢部町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

●厚沢部町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

●厚沢部町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

学校児童福祉施設等におけるバス送迎安全管理の徹底及び感染症・食中毒等まん延防止の基準となる関係府省令等の改正に伴い、関係条例の一

部改正を行いました。

●厚沢部町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定
出産育児一時金が改定されることに伴い、当該条例の一部改正を行いました。

●うづら温泉宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
宿泊料改定のため、当該条例の一部改正を行いました。

●厚沢部町教育委員会指導主事の給与に関する条例の制定
当町教育委員会に「指導主事」を配置するため、当該条例を制定しました。

●厚沢部町公営塾の設置及び管理に関する条例
公営塾の新設に伴い、新たに条例を制定しました。

指定管理

●厚沢部町移住体験施設の指定管理者の指定

●うづら温泉宿泊施設の指定管理者の指定

●厚沢部町まちなか交流センターの指定管理者の指定

発議

●厚沢部町議会の個人情報保護に関する条例の制定

「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行により、個人情報の保護に関する法律が改正され、議会が同法の適用除外とされるため、議会における個人情報保護に関する条例を制定する必要がある、新たに条例を制定しました。



一般質問

投票率向上の方策は

佐々木宏議員

選挙システム等が標準化され
次第検討したい
合浦選管書記長



佐々木議員

問

本町の町民の約4割が65歳以上で、足が不自由な高齢者、運転免許証の返納など移動困難な高齢者、人口減少により投票所廃止の山間部など、誰もが4月の投票日に向けて貴重な一票を行使しやすい投票率の向上に結びつける方策が必要と考えるところで、町長の所見を伺うものです。

答

佐々木議員からの一般質問の内容は、それぞれ独立しています選挙管理委員会のございますので、これらの質問項目ごとに選挙書記長から説明を申し上げます。

- ②期日前投票の実情は。
- ③不在者投票所の増設は。
- ④移動式の期日前投票所の開設は。

議員選挙では70%台から80%台、町長・町議会議員選挙では90%台となっています。

②期日前投票制度は平成15年12月に制度が開始され、それまでの不在者投票での手続が大幅に簡素化され、選挙当日の投票所とほぼ同じ形式での投票が可能となり、直近の選挙では、投票した方の4割以上が期日前投票をしています。

③現在、町役場以外では国保病院、特別養護老人ホームあつさぶ荘が不在者投票所として指定を受けています。

施設側からの要請を受け北海道選挙管理委員会が指定することとなっており、指定の要件は、概ね50人以上収容可能な施設規模となっています。現在指定されている2つの施設以外では、町内にその人数要件を満たす介護施設等はありません。

④移動式期日前投票所の開設には、専用システムを構築しなければなりません。現在、国の方針で令和7年度をめどに選挙システムの標準化が検討されており、仮に現在システムを整備しても、再度改修しなければならないことが予想されます。移動式の期日前

投票所の開設は、システムの標準化後に検討していきたい

と考えています。

質問 1

人口減少対策、人口減少禍での行政サービスの在り方は

山崎孝議員

他町に先駆けて期待される行政サービスを実施していく

洪田町長



山崎議員

れた地域創生を創造すべきだと私は考えています。町長の御指導と所見を伺います。

答

私は、このたびの町長選挙には出馬しないことを表明させていただいたところであり、一般論として申し上げたいと思います。

人口減少は、自治体存亡の危機であります。本町の人口推移は、昭和35年の1万651人をピークに減少を続け、いまだに歯止めがかかっていません。令和4年末の人口は3,500人であり、この62年間で7,151人、1年平均では115人の減少であります。

人口減少によってサービス利用度の低下、弱体化など、行政コストに変化が出てくると考えております。本町の将来方向、展望を思慮しますが、人口減少、低出生率を受け入

の見直しが予想されることです。

行政サービスの需要と供給を長期的に見直し、住民の理解と協力を得ながら、将来にわたり持続可能なサービスの提供を維持していかなければなりません。必要なサービスは維持しながらも改革するものは改革し、限られた財源を有効に賢く使う施策に取り組みが必要があります。

人口減少対策は多岐にわたっており、ソフト面も含めた地道な努力の積み重ねが成果につながるものと考えます。

今後は、農林業などの経済基盤を維持し、雇用機会の創出や教育、結婚、子どもを産み育てやすい環境づくりなど、魅力あるまちづくりを目指し、財政状況を勘案しながら、他町に先駆けて実施していくことが重要であると考えます。

質問 2

健康診断実施状況、対応策としての行政指導の在り方は

問

函館道南がん対策応援フォーラムの2018年のデータによると、南檜山が北海道の中で男性が2番目、女性が7番目という高い罹患率であるということが報告されておりです。

がん治療は、早期発見、早期治療が何よりも大切で、定期的に検診を受けることが大事であると言われておりますが、残念ながら町民の健診受診率は高くありません。町民の命と健康を守るためにも受診率を高めなければならぬと考えており、健診実態の認識、併せて行政指導について町長の所見を伺います。

主な健診の内容として、年

2回の総合健診とJA巡回ドック、3回の集団健診の機会を設けており、特定検診、胃がん検診、肺がん検診等を同日に実施することで、受診者の負担が軽減されるよう設定しています。

住民への周知は、年度初めに1年間の健診予定表を各戸配付し、健診前に再度受診勧奨チラシを配付、保健推進員による住民への勧奨、未受診者への受診勧奨も行っており、ここ数年は未受診者の傾向に合わせた受診勧奨はがきも送付しています。また、国保病院において個別に受診できるところを整えているところではあります。

町民皆様が受診しやすい体制づくりを進めていく

答

町実施の健診受診者のほとんどは、国民健康保険、後期

今後も皆様が受診しやすい体制づくりを進めていくとともに、受診率向上に向けて保健所と協力しながら、職域との連携、小中学生の健康教育を進めていくことが大事であると考えます。

高齢者医療制度に加入されている方々で、他の健康保険加入者は把握することができません。一方、健診対象者は全町民ですので、受診率としては非常に低くなっています。

まちづくりに使うお金をチェック

令和5年度各会計予算について、予算審議特別委員会に付託し、3月8日から9日の2日間で審議され、各会計とも原案どおり可決されました。
本特別委員会で交わされた主な質疑の内容を要約してお知らせします。

問 公営塾利用者負担金について、中学3年生の割合は。

上戸委員

答 5年度の3年生21名のうち、52.3%の11名を見込んでいます。

問 財産貸付収入で、その他建物とはどのようなものか。

上戸委員

答 旧小学校等の貸付料で、8件あります。

問 職員の給料について、給料を上げるといふ全国的な流れの中で、どのように対応をするのか。

上戸委員

答 国で民間の給与実態調査を行い、その調査結果に則り、人事院勧告によって給料が決

まります。

問 地域おこし協力隊報償費の内容は。

中山委員

答 現在協力隊は3名で、素敵な過疎づくり(株)と連携して活動している方が2名、公営塾の講師が1名、素敵な過疎会社の体制を整えるために随時1名の募集をしているところです。

問 庁内ネットワーク環境改修工事費の内容は。

佐々木委員

答 保健福祉総合センターのネットワーク設備通信速度が遅くなり、支障をきたしているため、あゆみの事務室内のネットワーク環境を更新する工事です。

問 パソコン購入費の内容は。

佐々木委員

答 職員用のパソコンで、サポートが終了したOSを搭載している24台について、セキュリティ上の問題から、更新するものです。

問 保育園留學事業費補助金及び保育園留學施設整備事業費補助金の内容は。

高田委員

答 事業主体である保育園留學推進協議会への補助金で、内訳は保育園留學のポータルサイトの運営、受入れの取扱い等の経費が計上されています。また、保育園留學施設整備事業費補助金ということで、滞在施設を2棟建設するものです。

問 国保会計繰出金の出産育児一時金は何名を想定しているのか。

中山委員

答 国保会計では、3人分の予算を計上しております。国保において、今のところ来年度に出産予定の妊婦さんはいないということです。

問 園児送迎バス運行業務委託料が前年より半減している理由は。

浜塚委員

答 当初はバス2台を運行していましたが、現在は鶉地区の対象者がいないため、1台分が減額となっています

問 送迎用バス安全装置購入費の内容は。

浜塚委員

答 運転手がバスのエンジンを切ったときに、後ろの席に設置してあるボタンを確認して押さなければ、自動的にバスから警報が発せられる装置を想定しています。

問 発達支援センターの運営費について、対象となる子どもは何人を想定しているのか。

山崎委員

答 対象となる人数は、保育園児が15名、小学生が15名です。

問 高齢者生活支援事業の外出支援サービスについて、利用回数を増やす等、内容は変更していいのか。

上戸委員

答 今後、要望や事業の稼働状況を精査して、回数や金額等について改めて検証していきたいと考えています。

問 春と秋の特定健診の周知方法をどのように考えているのか。
山田委員

答 AIを使った対象者に響くような勧奨はがきの送付、電話勧奨、また、国保加入者には医療費通知を年6回、ジェネリックに関する通知を年2回送付しており、その中で健診の推奨に関してもPRしていこうと考えています。

問 ひまわりの丘ゲートボール場跡地芝生播種等工事費の内容は。
高田委員

答 現状、ゲートボール場のまま雑草が生えている状態なので、土を入れ替えて芝生を張り、隣の公園と同じように憩いの場として使ってもらう予定です。

問 農業振興施設整備基金積立金（施設利用分）による当面の整備計画は。種芋生産者の厳しい経営状況、意欲向上

に鑑み、積立の一时的な猶予は出来ないか。
山崎委員

答 大規模改修や更新の費用に充てるための積立であり、具体的な整備計画はもっておりません。施設を維持していくための利用料でありますので、猶予の取り扱いについては生産者や関係機関と協議・検討してまいります。

問 道の駅あつさぶ商業施設等指定管理委託料2,200万円の積算根拠は。
上戸委員

答 指定管理者選定委員会の際に提出された収支計画に基づき予算計上しております。

問 うずら温泉指定管理委託料が3,600万円と前年度よりも増額となっているが積算の根拠は。
佐々木委員

答 指定管理者選定委員会の際に提出された収支計画に基づき予算計上で、燃料費や水道光熱費の増額を見込んだ中で、の収支計画となっております。

問 太鼓山スキー場のリフト

が故障して動いていない。今後について、どのような考えを持っているのか。
松村委員

答 リフトは昭和60年に設置されましたが、修繕が利かなくなため交換が必要になるという業者からの指摘があり、交換には約2,200万円かかる見込みです。なるべく令和5年度の早い段階で方向性を出したと考えていますが、納期に約7ヶ月がかかる見込みです。補助金を活用するとなれば、令和6年度にという可能性も出てきます。子どもたちが行きやすく、冬季のスポーツ施設は太鼓山スキー場のみですので、なるべく継続できるように、関係団体の意向を踏まえ、早めに結論を出したいと思っています。

問 災害対策用備品購入費について、発電機はすでに相当数を所有しているが、整備する内容は。
上戸委員

答 備蓄計画は今年度が最終年であり、次年度から新たな計画を作成するところです。発電機は、今言われたとおり

令和5年度 予算額一覧表

会計名		区分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	増減率
一般会計			42億9500万円	43億9000万円	△2.2%
特別会計	国保会計		5億1254万1千円	5億5842万9千円	△8.2%
	後期高齢者医療会計		7913万4千円	7330万2千円	8.0%
	介護保険会	保険事業勘定	6億8479万9千円	6億9521万5千円	△1.5%
		サービス事業勘定	294万5千円	268万円	9.9%
	簡易水道会計		2億8434万9千円	4億4283万6千円	△35.8%
	集落排水会計		1億3624万2千円	1億3172万5千円	3.4%
	病院会計		5億5126万8千円	6億504万9千円	△8.9%
合計			65億4627万8千円	68億9923万6千円	△5.1%

多く整備してきましたので、次は違う物品も整備していき

たいと考えています。

新しい議会構成が 決まりました

議長に **鈴木祥司氏(再)**
副議長に **佐々木宏氏(再)**

統一選挙後の初議会となる第2回臨時会が5月9日に招集されました。
この議会では議長、副議長の選挙、各常任委員会委員の選任など、新しい議会構成が決まりました。



鈴木祥司
議長(鷺町)
(66歳) 当選6回



佐々木宏
副議長(稲見)
(70歳) 当選8回
総務文教常任委員会

議長、副議長選挙の投票結果は次のとおりです。

○議長選挙

鈴木祥司 6票
高田一弥 4票

○副議長選挙

佐々木宏 6票
高田一弥 4票

委員会

常任委員会委員等は次のとおり決まりました。

□総務文教常任委員会

委員長 浜塚 久好
副委員長 香川 直樹
委員 佐々木 宏
上戸 昌行
小野寺 孔

□議会運営委員会

委員長 中山 俊勝
副委員長 香川 直樹
委員 浜塚 久好
松村 松雄

□産業厚生常任委員会

委員長 高田 一弥
副委員長 松村 松雄
委員 中山 俊勝
山田 克哉

□議会広報編集特別委員会

委員長 上戸 昌行
副委員長 香川 直樹
委員 山田 克哉
小野寺 孔

一部事務組合議会議員

○檜山広域行政組合議会議員

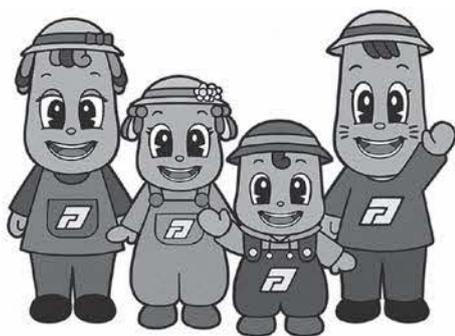
山田 克哉
小野寺 孔

○南部松山衛生処理組合議会議員

香川 直樹

監査委員(議花表)

上戸昌行議員の選任が提案され、同意しました。





上戸昌行
(富栄)
(69歳) 当選2回
総務文教常任委員会



浜塚久好
(富栄)
(75歳) 当選4回
総務文教常任委員会



高田一弥
(本町)
(69歳) 当選6回
産業厚生常任委員会



中山俊勝
(鶯)
(73歳) 当選9回
産業厚生常任委員会



松村松雄
(赤沼町)
(72歳) 当選4回
産業厚生常任委員会



山田克哉
(館町)
(55歳) 当選2回
産業厚生常任委員会



小野寺 孔
(鶯)
(50歳) 当選1回
総務文教常任委員会



香川直樹
(緑町)
(46歳) 当選2回
総務文教常任委員会



副町長の選任について審議し、無記名投票の結果、賛成9票、反対0票で合浦博昭氏が選任されました。

副町長に合浦博昭氏 を選任

人事

●厚沢部町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認

●厚沢部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認

●令和5年度厚沢部町一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認(補正の内容は、出産・子育て応援給付金及び新型コロナウイルスワクチン接種対策費)

承認

議会のホームページをご覧ください！

議会の日程や会議録等の議会情報をお知らせしています。

※ 3月定例会の会議録は5月下旬掲載予定

厚沢部町ホームページアドレス

<https://www.town.assabu.lg.jp> → 「厚沢部町議会」へ!!



表彰

全国町村議会議長会 から自治功労者表彰

全国町村議会議長会から
佐々木副議長が町議会議員と
して27年以上にわたり地域の
振興発展及び住民福祉の向上
に貢献した功績により表彰さ
れ、3月定例会の冒頭に伝達
されました。



主な議会のうごき

(1月臨時会後から5月臨時会まで)

月日	主 要 事 項
1	27 第1回議員全員協議会(第1会議室) 議員、事務局出席
	議会報告会(町民交流センター) 議員、事務局出席
	31 議会広報編集特別委員会(議員控室) 委員、事務局出席
2	7 檜山町村議会議長会役員会議(江差町) 議長出席
	檜山町村議会議長会定例議長会議(江差町) 議長、事務局長出席
	13 議会報告会まとめ(議員控室) 議員、事務局出席
	議会広報編集特別委員会(議員控室) 委員、事務局出席
	15 北海道町村議会議員公務災害補償等組合議会臨時会(札幌市) 議長出席
北海道町村議会議長会理事会(札幌市) 議長出席	
3	1 議会運営委員会(議員控室) 委員、正副議長、事務局出席
	7 第1回町議会定例会招集(議場) 議員、事務局出席
	10 第2回議員全員協議会(第1会議室) 議員、事務局出席
	12 東京厚沢部会総会・交流会(東京都) 副議長、山崎議員、山田議員出席
	14 厚沢部町地域農業再生協議会(山村開発センター) 議長、浜塚議員出席
	28 厚沢部町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定推進委員会(保健福祉センター) 浜塚議員出席
	31 議会運営委員会(議員控室) 委員、副議長、事務局出席
台湾寿豊郷との友好交流協定式(山村開発センター) 議員出席	
4	6 厚沢部中学校入学式(厚沢部中学校) 議長出席
5	9 第2回町議会臨時会招集(議場) 議員、事務局出席

町の議会を傍聴しましょう

町政はあなたのために

次の定例会は6月13日(火)です。(予定)

手続きは、傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけです。